

訂正とお詫び

「令和4年度版 1級建築士試験 学科 過去問セレクト7 NOW&NEXT」に誤りがありますので、下記の通り訂正いたします。

① p297 No.31 問題 ※下記の問題に差し替えて取り組んで下さい。

正	土工事及び山留め工事に関する次の記述のうち、 最も不適当な ものはどれか。
	1. 砂質地盤の掘削工事において、ボイリングの発生する可能性が高いと判断したので、動水勾配を減らすため、止水性のある山留め壁の根入れ長を延長した。
	2. 山留め工事における腹起しの継手は、火打材と切ばりとの間の曲げ応力の小さい位置とし、補強プレートとボルトとを使用して連結した。
	3. 土工事における根切りについて、粘性土地盤の床付け面を乱してしまったので、掘削土を使用して直ちにローラーによる転圧や締固めを行った。
	4. 山留め工事において、切ばりが切ばり支柱の一部と平面的に重なってしまったので、切ばり支柱の一部を切り欠いて補強を行ったうえで、切ばりを通りよくまっすぐに設置した。

② p526 No.30 答および選択肢番号

誤	2
正	4

③ p539 No.73 答および選択肢番号

誤	1
正	2

解説文に誤りはございません。

以上、誤りがありましたことを深くお詫びいたします。